

竜巻・雷から身を守るには

こんなときは

竜巻や雷が発生するおそれがあります

- 真っ黒な雲が近づき、周囲が急に暗くなる。
- 雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。
- ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。
- 大粒の雨やひょうが降り出す。

雷から身を守る



- 建物や車に避難する。
- 平たんな畑や広場などでは姿勢を低くする。
- 海水浴やゴルフなどは中断し、避難する。
- 傘、釣り竿、ゴルフクラブなど長い物は持たない。
- 樹木や電柱には近づかない。

竜巻から身を守る

竜巻は突然発生します。竜巻の特徴を知り、すばやく身を守る行動をとりましょう。

建物内にいる場合



- 1階の窓のない部屋に移動する。
- 雨戸・カーテンを閉め、窓から離れる。
- 机やテーブルの下に入るなど、身を小さくして頭を守る。

外にいる場合



- 頑丈な建物の中に駆け込む。駆け込める建物がない場合は、できるだけ頑丈な構造物の陰に入り、身を小さくする。
- 物置やプレハブの中には入らない。
- 太い樹木や電柱には近づかない。

水平方向(横)の広がりは数kmから10数km程度



竜巻発生確度 ナウキャストとは

気象庁は竜巻の発生確度を1時間先まで予測したデータを公開しています。データは10分ごとに更新して提供されています。

竜巻発生確度ナウキャスト

検索

